

アル・アクサ洪水216日目：ラファでの虐殺 | ボレル：行動を起こせ | ブラ
ジル：武器などいらない AI：今すぐ武器を停止せよ | 待ち伏せされた兵士たち
脇浜義明訳、田中一弘補訳 Palestine Chronicle, 2024年5月9日



イスラエルはガザで虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要トピック

*イスラエル政府高官は、米政府のラファ攻撃をするなという警告を無視してイスラエル軍がラファを攻撃していることに対して、兵器供給を中断すると言ったことに、激怒している¹。一方野党指導者ヤイル・ラピッド (Yair Lapid) は状況判断をミスしたとしてベンヤミン・ネタニヤフ (Benjamin Netanyahu) を非難。

*イスラエルのドローンがレバノンで走行中の自動車を標的にして破壊、少なくとも4人が死亡した。4人がどういう人物かは不明。

*イスラエルのラファ攻撃が次第に激化し、パレスチナ人60人が死亡、110人が負傷した。

*ガザ保健省によると、10月7日以降のパレスチナ人死亡者数は34,904人、負傷者数は78,514人となった。

¹ 武器移転の停止ではなく延期である。イスラエルはバイデンが敵に勝利への希望を与えたと非難。バイデンは、一方でイスラエルのジェノサイド共犯として批判され、今度は右からも非難されることになった。

最新情報

5月8日 11:30 pm

*イスラエル・トゥデイ²(イスラエル戦争内閣の閣僚ベニー・ガンツの言葉を引用して): 「イスラエルは人質を取り返し、ハマスの脅威をわが国南部から除去するために戦争を続ける安全保障上および道徳上の義務がある。そして米国はそのために必要な武器をイスラエルに供給する道徳的・戦略的義務がある。」

*ジョセップ・ボレル (JOSEP BORRELL) EU 外務・安全保障政策上級代表 (EU の外務大臣): イスラエルは弾薬が切れるまで爆撃をやめないだろう。世界の指導者たちはガザで死者がたくさん出ていることを指摘している。問題は、何人殺害するのを許すかである。死者が5万人を越えたら、世界の指導者は殺害を止める行動にでるのだろうか。

*イスラエル・トゥデイ: イスラエル軍は人員不足を補うために40歳以上の兵士経験者から成る大隊を新設する決定をした。

*チャンネル12: ブラジル大統領ルーラ・ダ・シルヴァ (Lula da Silva) の政府はイスラエルの兵器会社エルビット社製造の武器の購入を中止する決定をした。5億ドル以上の購入額であった。

*カン (イスラエルのテレビ): イスラエルとパレスチナ抵抗グループの間の捕虜交換が合意に達しなければ非常事態内閣 (emergency government) が崩壊する恐れがある。

*カン: 極右のイタマール・ベン＝グヴィル (Itamar Ben-Gvir) 安全保障大臣はあらゆる援助の断ち切りを提案するだろう。

ガザ政府事務局: 我々は、占領軍がラファ行政区東部に侵攻し、ラファとケレム・シャローム交差点³を占領しているために深刻な人道的悲劇が生じていることを警告する。この2日間で占領軍は救援物資を運ぶトラック400台以上をガザに入るのを阻止した。

5月8日 9:00 pm

*米務省: 我々はハマスの停戦案受け入れについてイスラエルと協議している。

*アムネスティ・インターナショナル: イスラエルに武器を提供している政府はジェノサイド条約に違反している。

*英国首相リシ・スナク: 首相はパレスチナに連帯して活動する学生の抗議活動への不快感を表明し、「マイノリティの学生集団が大学教育を妨害し、他の学生の教育や生活の邪魔をしている」と言った⁴。

*国境なき医師団: ラファの破滅を容認する者は人道的悲劇を引き起こす「道徳的共犯者」だ。

² シオニストが1976年に設立した宗教色の強い新聞。

³ ガザとイスラエルとエジプトの国境が交差する国境検問所。

⁴ スナク自身が初のアジア系英国首相で、英国社会ではマイノリティ。かつての米国のオバマと同じで、白人社会に価値観的に完全同化している。

*イスラエル軍スポークスマン：ラファでのミッションに必要な弾薬はある。

*米国防総省報道官ジョン・カービー (John KIRBY)：ラファで大規模な軍事行動を行うと交渉のときハマスの力を強くする恐れがある。

5月8日 7：30 pm

*ユニセフ：最近のラファでの戦争行為のエスカレートは民間人をますます苦しめる。

*アナドル (トルコ国営通信社)：76の公立・私立の大学から成るスペイン大学連合は「和平への意思や国際人道法の順守をはっきり表明していない」イスラエルの大学や研究機関との連携を断ち切ると、本日、宣言した。

*イスラエル軍：今朝ラファで待ち伏せ襲撃にあって3人の兵士が負傷した。

*ヒズボラ：レバノン南部国境近くに集結していたイスラエル軍を標的に5発のロケット弾を発射した。

*ジョン・カービー：ラファでイスラエルが行った軍事行動は限定的で、ハマスが武器とカネをガザへ密輸するのを防ぐのが目的であった。我々はハマスを完全滅亡させるというイスラエルの目的を共有している。

*カン：イスラエル交渉団が交渉の場エジプトから帰ってきて報告したが、捕虜交換に関してハマスとイスラエルの間には歴然とした隔りがある。

5月8日 6：30 pm

*デーヴィッド・キャメロン (第20代保守党党首)：イスラエルへの兵器販売の中止問題に関して英国は米国と異なる姿勢である。

*アル・ジャジーラに届いた米国からの情報：イスラエル軍のラファへの軍事行動のためカイロの停戦協議は一時中断。ハマス交渉団はドーハへ引き揚げ、イスラエル、カタール、エジプトの代表団はカイロに留まっている⁵。

*ウォールストリート・ジャーナル (イスラエル政府高官の言葉として)：「ハマスを完全破壊するのは不可能だ」

*機密扱い解除された英国の情報：英軍はガザ上空で200回スパイ任務を行った。

*アル・ジャジーラに入った情報：イスラエル軍救急車が侵攻前線から負傷兵をザイトゥン地区へ運んでいる。

*カン：バイデン大統領はネタニヤフ首相との電話会談の中で、住民を避難させないでラファに軍事行動を行うことに懸念を表明した。

*NBC：イスラエルは停戦合意からラファを除外したがっている。イスラエルは停戦中もラファに対する軍事作戦を続けるために、ラファを含む全面的停戦を拒否している。

*イスラエル財務大臣：わが国の財政赤字は4月で終わった昨年度はGDPの7%にあたる357億ドルとなった。

⁵ イスラエル交渉団もイスラエルに帰ったとメディアが伝えている。ハマスは「ラファ攻撃など武力圧力で交渉を歪める」と非難、米国は本格的ラファ侵攻すれば兵器供給中断と言い、イスラエルは「手持ちの兵器で戦える。必要なら爪でも戦う」と好戦姿勢を崩さない。

*アル・カッサム旅団：ラファ市東で、我々の1グループが占領軍工作隊が駐屯していたトンネルを標的に仕掛けたブービー・トラップを爆発させて、3台の軍用車両、掘削機を破壊し、数人のイスラエル兵を死傷させた。

*米上院軍事委員会委員長：私はネタニヤフのガザ戦争のやり方に批判的である。私はイスラエルへの重火器の配送を中断するバイデン大統領の決断を支持する。

*トルコ貿易大臣オメル・ポラト (Omer Polat)：イスラエルとの通商禁止はガザでの恒久的停戦が実現するまで続けることを確認する。

5月8日 4：00 pm

*カン：ベン＝グヴィルはイスラエル国境警備隊の中に初の超正統派ユダヤ教中隊の設立を発表した。

*アル・カッサム旅団：ガザ市のザイトゥーン地区南部に2台のシオニスト軍用車両がヤシン105砲と対戦車兵器シャワズによって侵攻した。

*ヒズボラ：我々の戦士はイスラエルがラミアの軍施設に開発した技術システムを標的に攻撃した。

*ヨアブ・ガラント (Yoav Gallant) 国防大臣 (バイデン米大統領に対して)：我々はイスラエルが決して屈服しないことを敵と味方の両方に告げる。我々は北部でも南部でも軍事目的を達成し、ハマスとヒズボラを破壊して、安全保障を構築する。

*イザット・アル＝リシュク (IZZAT AL-RISHQ、カタールにいるハマス政治局員)：イスラエルはラファへ侵攻して、停戦提案をしている仲介国の努力を妨害している。」

5月8日 3：00 pm

*ハマス：我々の交渉団はカイロを出てカタールの首都ドーハに帰った。

*アル・ジャジーラ：ガリラヤ西部の町々に警戒警報が鳴った。

5月8日 2：00 pm

*イスラエル政府高官 (『イスラエル・ハヨム』⁶のインタビューで)：戦争内閣はバイデン発言を議論するために閣議を開く。

*アル・ジャジーラ：ラファ市東部のサラ・アル・ディン通りを走っていたオートバイを標的にイスラエル軍が爆撃、一人死亡、一人負傷した。

*アクシオス (米国高官の言葉として)：イスラエルへの兵器輸送を中断するのは米政府がラファのことを懸念していることの表現である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はガザ南部のアル・ザイトゥーン地区とアル・サブラ地区を激しく砲撃した。

*ガザ保健省：イスラエル占領軍は交差点を閉鎖し、怪我人や病人の治療のための出国、薬品、医療用具、食糧、病院の稼働に必要な燃料などを積んだトラックの入場を止めて、新たなジェノサイド作戦を開始した。

5月8日 1：00 pm

⁶ 無料日刊紙でネタニヤフとの繋がりが強いと言われている。

*アル・クッズ旅団：我々はガザ南部のネツアリム回廊に駐屯する補給網を指揮統制する施設を迫撃砲で爆撃した。

*アル・カッサム旅団：我々の戦闘員は、ガザ市のアルサブラ地区の南東で、イスラエル占領軍のD-9ブルドーザーをヤシン105砲弾で攻撃した。

*イスラエル国防大臣：我々は西岸地区北部のアリエル入植地の東に大きな都市を建設しなければならない。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍がラファ南部のブラジル地区のモスクを爆撃し、パレスチナ人3人が死亡、他に負傷者数人。

*イスラエル通信大臣：私はナザレにあるアル・ジャジーラのスタジオを攻撃するように命令した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のラファのブラジル地区攻撃で犠牲者が出た。

5月8日 12:30 pm

*ロシア外務次官セルゲイ・リャブコフ (Sergei Ryabkov)：米政府のパレスチナ・イスラエル紛争に対する態度は相変わらず「一方的で無責任」だ。

*アル・ジャジーラ：ガザ市南部のアル・サブラ地区のアブ・シャーリア一家の民家をイスラエル機が爆撃し、一人が死亡、二人が負傷した。

*アイザック・ヘルツォーク大統領 (ベン＝グヴィルに)：無責任な発言は慎むように。

*アル・クッズ旅団：我々はラファ市東部に集結していたイスラエル軍を60口径迫撃砲で攻撃した。同地区に侵攻した占領軍と我々を含む抵抗グループとの戦闘が続いている。

5月8日 11:30 am

*ワシントン・ポスト：イスラエルは米国からの兵器供給が遅延していることと、それが国際社会の知るところとなったことに、深い不快感を表明した。

*スモトリッチ：私が恐れるパレスチナ国家建国という「危険」が以前以上に蝕知できるようになった。

*イラン外務大臣：米政府は、イスラエルに攻撃を終わらせる圧力をかけるか、それとも中東地域の緊張をいっそう高めるか、どちらかの選択を迫られている。

5月8日 11:00 am

*アル・カッサム旅団：我々はラファ市東部に侵入してきたイスラエル占領軍に対し迫撃砲で対峙した。

*ガザ保健省：10月7日以来のイスラエルによる大量虐殺のパレスチナ人死亡者数は34,904人、負傷者数は78,514人となった。

*CNN (米国防総省高官の言葉として)：今日8日に、ガザのドックに指定された荷上場付近に3発の迫撃砲弾が飛んできたが、怪我人はなかった⁷。

⁷ バイデンの指示で米軍はイスラエルのアシュドッド港で仮設栈橋を作り、それをガザに曳航して、海上ルートで人道支援物資を運ぶための港を作る計画。支援物資の搬入にはクロッシン封鎖を解き、ガザ側の救援物資を扱えるハマス行政機関の活動を認め、それと相談

*ハアレツ（イスラエル政府高官の言葉として）：イスラエル政府は米政府の言うことを聞くべきだ。そうしないと、非常にやっかいな状況に身を置くことになるだろう。

*ベン＝グヴィル：バイデンがイスラエル向け兵器輸出を中断するという声明に、ベン＝グヴィルは、ハマスはバイデンに恋をすると、Xにポストした。

5月8日 10:00am

*UNRWA：ラファでイスラエル軍の軍事活動が活発になってから80,000人の人々が避難した。

*レバノンの医療関係者：南レバノンの町バフリフで自動車を狙ったイスラエルのドローン攻撃で4人のレバノン人が死亡した。身元は明らかになっていない。

*アル・クッズ旅団：我々はラファ市東部のアル・ショカ地区東に集結しているイスラエル兵を大口径の迫撃砲弾で攻撃した。アル・ショカでは我々抵抗グループと占領軍の戦闘が今も続いている。

*カン：（イスラエル政府高官の言葉として）：米国政府の協力がなければラファ市内で軍事活動に着手するのは不可能である。

*アル・ジャジーラ：ガザ中央部のマディナ・アル・ザーラにイスラエル軍車両が集結している。

*アンサラッラー（‘フーシ派）：我々はアデン湾で二隻のイスラエル船舶を、そしてインド洋で一隻のイスラエル船舶を弾道ミサイルとドローンで攻撃した。

*アル・ジャジーラ：今朝夜明け前よりイスラエル占領軍の動きが激しくなる中、デル・アル＝バラフでイスラエルの爆撃で女性一人とその息子が死亡した。

*チャンネル12（著名なイスラエル高官の発言として）：いずれにせよ軍はラファに侵攻する。米国の兵器援助がなくてもそうする。

5月8日 09:00am

*ヤイル・ラピド（Yair Lapid、マアリヴの取材の中で）：ネタニヤフはセーフティーネットを提供されたにもかかわらず、停戦合意を結ばなかった。何故なら、彼は狂気のベン＝グヴィルとスモトリッチの捕らわれ人になってしまっているからだ。ネタニヤフの政治的不手際の結果として、バイデンのイスラエルへの兵器供給の中止という脅威が生じたのだ。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのドローンが南レバノンのバフリフで自動車を標的にした。同地の医療筋は犠牲者が出たことを発表した。犠牲者の氏名などは不明である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル機がラファ市東部のアル・ジェネイナ地区を標的攻撃した。占領軍は同地の民家爆撃を強化している。

*イスラエル軍：わが軍車両はガザ中央部のヌセイラト難民キャンプの北のワディ・ガザ橋付近へ限定的侵攻を行った。

して行うのがまともなやり方。空や海から少量の救援物資を投与するやり方はパレスチナ人の尊厳を無視する気紛れのやり方。

5月8日 08:00am

*イスラエル国連大使ギラッド・エルダン (GILAD ERDAN) : ジョー・バイデンのやり方はイスラエルのガザ戦争の目的の一つであるハマス掃討の実現を阻止することになる。

*アル・ジャジーラ : イスラエル軍はラファ市役所を標的に砲撃し、さらにラファ市の東部地区も砲撃したと発表した。

*シリア防衛大臣 : シリア軍防空システムはイスラエル占領地ゴラン高原からシリアのダマスカス郊外に向けて発射されたイスラエル軍ミサイル数発を撃ち落とした。そのミサイルは建物を標的したもようだが、どういう建物で何のためなのかは不明。

5月8日 07:00am

*イスラエル軍 : 昨日レバノンからの砲撃でイスラエル兵一人が死亡、一人が負傷した。

5月8日 06:00am

*イスラエル軍 : 本日、ガザ中央部の「数か所を標的」にして攻撃する予定。

*ガーディアン : アイルランドのダブリンにあるトリニティ大学でガザ虐殺に抗議するデモがあったが、大学当局が学生の要求をみとめてイスラエル企業との関係を断つことに同意したので、抗議デモは収束した。

5月8日 04:00am

*パレスチナ・メディア : 最近イスラエル軍部隊がガザ市南東のアル・ザイトゥーン地区の南部に侵入した。

5月8日 01:30am

*ハマス政治局員イザット・アル・リシェク : イスラエルは停戦と捕虜交換交渉で合意に達する意志はなく、交渉をラファ侵攻の隠れ蓑に使っているだけだ。ネタニヤフはハマスと仲介国を非難して交渉を回避するための口実を懸命になって作り出そうとしている。ハマスが仲介国の提案を受け入れたことがネタニヤフを混乱させ、厄介な状況に追い込んでいる。ハマスは提案を守る決意である。